

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 中野方めぐみ

目標達成計画

作成日: 平成 25年 12月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 指定地域密着型サービス基準における禁止の対象地となる具体的な行為を理解しているが、2階の格子戸の鍵については話し合いをしているが、安全性と拘束の間をどう優先していくかは、まだ結論が出ていない。 | 身体拘束についてもう一度職員全員で内外の研修を受けて理解する。安全性を考慮しながら、2階部分の格子戸の鍵についてもう一度職員全員で色々なパターンを考えながら取り組んでいく。 | 安全性を考慮し、夜間時は格子戸の鍵は必要なので、日中の施錠は掛けないようにしたり、格子戸を開けておいて自由に出入りできるように試験的に実施し、安全性がどこまで保たれるのか話し合い取り組んでいく。 | 6ヶ月 |
| 2 | | | | | ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。